

九州食品ロス削減施策バンク登録簿

施策・事業名称	球磨焼酎は、ガラとチョコで盃を交わしながら飲み、球磨拳を楽しみ、食べ物は「ごちそうさん」の感謝の心と「もったいない」の精神で、胃袋に消費することを推進する条例		
自治体名	あさぎり町		
本件問合せ先	担当課	町民課	
	電話	0966-45-7213	メール kankyou@town.asagiri.lg.jp
分野 (当てはまるもの全てに○を付けてください)	消費者向け(家庭・買物・外食等)		事業者向け(外食・小売・製造等)
	1 住民啓発 3 食品ロスの実態調査 5 協力店舗等の登録 7 消費者団体又は住民団体との連携 9 その他		2 キャンペーン・イベント 4 子どもへの啓発・教育 6 事業者への働きかけ 8 食材使いきり・リメイク料理
事業実施期間	平成26年6月16日～		

立案の背景 (目的)	日本の稲作文化と豊かな球磨の自然から生まれた世界に誇る「球磨焼酎」の消費拡大とガラとチョコで盃を交わし球磨拳をしながら楽しく飲む伝統文化の推進を図り、かつ、「ごちそうさん」の感謝の心を持つ食育の充実を図り「もったいない」の精神を育み、飲食店等での食べ物は、食べ残しがないように個々人の胃袋に消費し、町民全てが生ごみの排出減量に努め、あさぎり町の財政健全化に寄与することを目的とする。
内容	残さず食べよう！「30・10(さんまる いちまる)運動」 乾杯後30分間は自席で料理を味わい、お開き前の10分間は自席に戻り、再度料理を楽しみ、「ごちそうさん」 「もったいない」の心をもって個々人の胃袋で消費し、生ごみの排出減量に努める。
成果指標や目標とその確認方法	なし
施策のポイント	町内飲食店に「30.10」ポスターを配布し、掲示協力していただくことにより、食べ物に対する感謝の心を持ち、食べ残しがないよう個々人が常に心がける。
効果や成果	全町民に「食べ残しを減らそう町民運動」を周知するため、生ごみの排出減量に寄与するものと思われる。
関連ホームページ	http://reiki.asagiri-town.net/reiki_honbun/r002RG00000732.html